

EndNote X7講習会



文献管理・論文作成支援ソフト

ENDNOTE®
Collect. Collaborate. Create. From anywhere.



バージョン17



THOMSON REUTERS

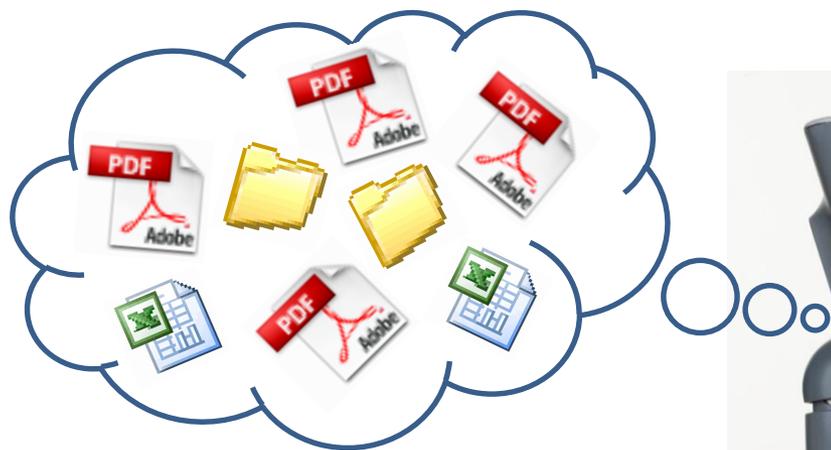
2015年12月11日
ユサコ株式会社
谷川 淳



- EndNote X7 の概要
 1. 文献管理・研究成果発表時の現状と悩み
 2. EndNote 3つの主要機能
- EndNote X7 デモ
 1. 文献情報の取り込み (PubMed/医中誌)
 2. 文献管理 (PDFファイルの取り込み・添付/グループ分け)
 3. 文献情報の同期・共有
 4. MS Wordに文献リストを出力
- まとめ、質疑応答

文献管理の悩み

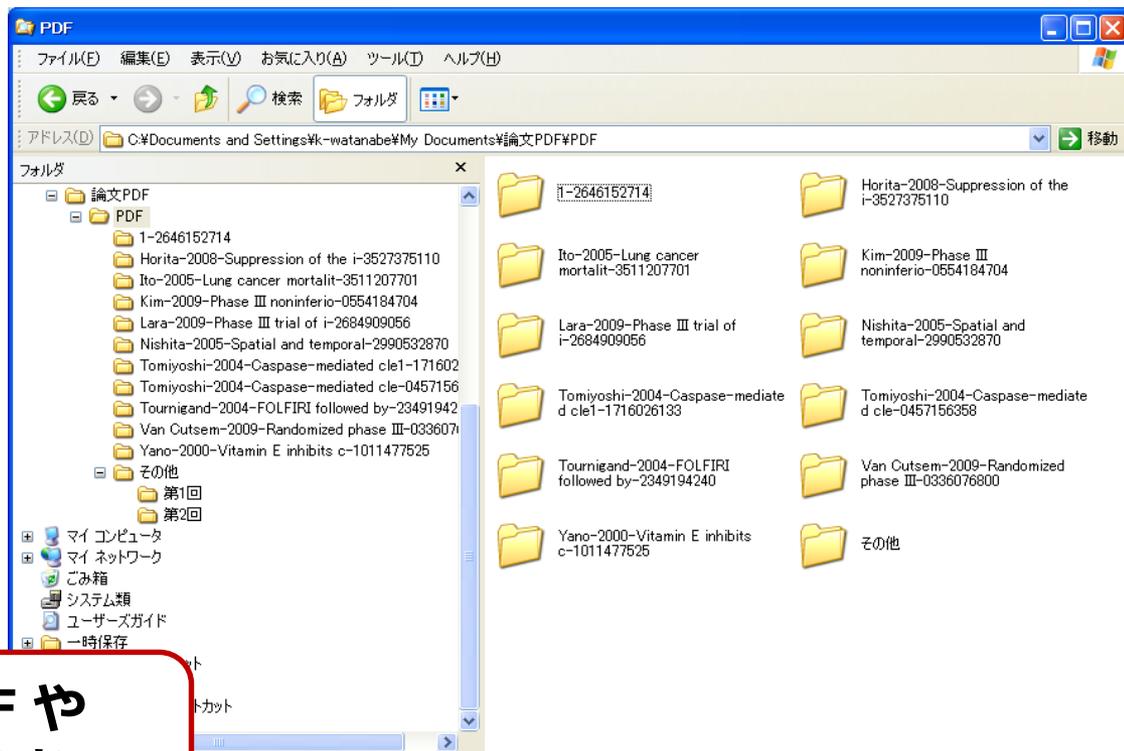
- データ化した文献情報をうまく管理できない…
- オンラインの検索結果のよい保存・管理方法がない…



**必要な文献や情報が
すぐに見つからない!!!**

文献管理の現状

- PDFは、フォルダに分類して管理するが…
- PDFを開かないと、中身を確認できない
- どこに、誰の論文を分類したか忘れてしまう
- Wordに出力できない



**必要な時に、PDF や
文献情報が見つからない**

研究成果発表時の悩みと現状（文献リストの作成）

- 文献リスト作成が手間
- 投稿雑誌や報告書の規定に体裁を整える必要がある
- 別の雑誌に投稿する際に、全て修正・打ち直し

※ 「日本がん検診・診断学会雑誌投稿規定」の投稿規定抜粋

投稿規程を確認しながら
参考文献を手入力…

1. 文献は本文中に付した引用番号の順に記列する。著者名は3名までとし、4名以上は、邦文では他、英文では et al とする。
雑誌名の略号については、邦文の場合は日本医学図書館協会編「日本医学雑誌略名表」による。
2. 外国語文献の場合は Index Medicus の記載方法による。また外国文献は必ずタイプされたい。
3. 雑誌の場合は、引用番号、著者名、論文題名、雑誌名、西暦年月、巻(号)、頁の順に記す。

(例)

1. 土亀直俊、浦田譲治、緒方一郎、他：高濃度バリウム(180w/v%)を用いた間接胃集団検診、日消集検誌：2000, 38(1)：5-9。
2. Haruma K, Okamoto S, Kawaguchi H, et al: Reduced incidence of Helicobacter Pylori infection in young Japanese persons between the 1970s and the 1990s, J Clin Gastroenterol:1997, 25(4) :583-586.

投稿規程に沿って、
参考文献の体裁を整えるのは
大変な手間と時間がかかる…

EndNote が解決！ ①文献管理

PubMed、医中誌などで
検索した文献情報を
簡単に EndNote に保存！

EndNote に保存した論文情報は
フルテキストPDFと一緒に管理

PDF などのファイルは、
ドラッグ&ドロップで添付可



必要なときに、文献情報をすぐに呼び出すことができる！

The screenshot shows the EndNote X7 interface. The main window displays a list of references with columns for Author, Year, Title, and Journal. A red callout box points to the list, and another points to a PDF preview window. The PDF preview shows the title 'Flying in silence: Echolocating bats cease vocalizing to avoid sonar jamming' by Chen Chiu, Wei Xian, and Cynthia F. Moss*.

Author	Year	Title	Journal
	2009	Leaf-nosed bat	Encyclopædia Britan
80 Allen, Glover ...	2004	Bats: biology, behavior, and folklore	
68 AnChiu, C.; Xian...	2008	Flying in silence: Echolocating bats cease vocalizin...	Proceedings of the N
73 Avila-Flores, R;...	2004	Ecological, taxonomic, and physiological correlate...	Journal of Mammalo
76 Bat Conservat...	2008	Bat Conservation International	
Sinfield, Peter	2008	At PLoS ONE we're batty about bats	PLoS: Public Library c
...	2009	Insightful problem solving and creative tool modifi...	Proceedings of the N

EndNote が解決！ ②文献リスト作成

※ Nature誌の投稿規定に沿った出力

Wordに文献リストを
簡単に自動作成！

投稿規定に沿って、
「短時間」で「手間なく」、
「正確に」出力

引用文献の追加や
投稿規定変更にも対応！

現在 **6,000種類以上**の
出力形式が用意！

Although it has been recognized that echolocating bats may experience jamming from the signals of conspecifics, research on this problem has focused exclusively on time-frequency adjustments in the emitted signals to minimize interference.¹ Here, we report a surprising new strategy used by bats to avoid interference, namely silence.^{2,3}

References

- 1 AnChiu, C., Xian, W. & Moss, C. F. Flying in silence: Echolocating bats cease vocalizing to avoid sonar jamming. *Proc. Natl. Acad. Sci. U. S. A.* **105**, 13116-13121, doi:10.1073/pnas.0804408105 (2008).
- 2 Brinklov, S., Kalko, E. K. V. & Surlykke, A. Intense echolocation calls from two 'whispering' bats, *Artibeus jamaicensis* and *Macrophyllum macrophyllum* (Phyllostomidae). *J. Exp. Biol.* **212**, 11-20, doi:10.1242/jeb.023226 (2009).
- 3 DeLong, C. M., Bragg, R. & Simmons, J. A. Evidence for spatial representation of object shape by echolocating bats (*Eptesicus fuscus*). *J. Acoust. Soc. Am.* **123**, 4582-4598, doi:10.1121/1.2912450 (2008).

文献リストの自動作成は、
論文執筆、研究報告書、科研費申請などに活用できる！

EndNote X7 3つの主要機能

1. 文献情報の取り込み

Web of Science®

PubMed
www.p

CiNii

その他データベース

PDFs



電子ジャーナル

EndNote に、論文の
文献情報を取り込み

2. 管理

フルテキスト
PDFを添付



EndNote®



投稿規定に合わせて
文献リストを
自動作成

収録レコードの閲覧、**検索**、
グループ分け、編集、印刷、
PDF添付、**他ユーザーと共有**

3. 出力

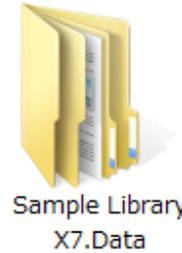
References

1. Usaco Corporation, EndNote X3:
Thomson Reuters, 2009 (13) pp.1-13
2. Doe, J, Lung cancer therapy:
Thomson Reuters, 2009 (13) pp.55-
58
3. Smith, M, Breast cancer Research:
Thomson Reuters 2009 (13) pp. 23-
25
4. Smith, M, Breast cancer Research:
Thomson Reuters 2009 (13) p. 23

ライブラリの作成

EndNote ライブラリの作成

- EndNote はメニューバーの [File] → [New] からいくつでもライブラリを新規作成することができます。



- ※ EndNote のライブラリは、**[ライブラリ名.enl]ファイルと [ライブラリ名.Data]フォルダの二つから構成**されます。
主にライブラリの情報を保存するのは [.Data] のフォルダの中です。
ライブラリに添付した PDF やグループ分けの情報は [.Data] の中に保存されるので、ライブラリの移動やリネームをする際は、二つを同時に行う必要があります。
- ※ EndNote の**ライブラリはローカル環境で管理されることを前提に開発**されています。共有フォルダや、ドロップボックスなどのオンラインストレージ上で保存・使用するとファイルが破損し、ライブラリを開けなくなることがあります。予めご了承ください。
- ※ 上記に関わらず、ライブラリの破損や誤操作に備え、**定期的にバックアップを作成することを推奨**いたします。
⇒ バックアップの作成方法は次ページ参照

ライブラリのバックアップ作成方法

下記の操作で、ライブラリを構成する [.Data]フォルダと [.enl] ファイルを一つのファイルに圧縮して保存することができます。

<操作手順>

- ① EndNote のメニューバーから [File] → [Compressed Library] を選択
- ② 出現する画面で [Create]、[With File Attachments]、[All References in Library] が選択されている状態で [Next] をクリック
- ③ 任意の場所に、任意のファイル名で保存
- ④ [ライブラリ名.enlx] が作成されます。
※ ライブラリの容量によっては多少時間がかかります。

※ 圧縮保存では、容量が 4GB を超えるライブラリのバックアップを作成することができません。容量が 4GB を超える場合は、メニューバーの [File] → [Save a Copy] から [ライブラリ名.enl] と [ライブラリ名.Data] を複製保存してください。

圧縮保存ファイル (.enlx) について

圧縮保存を行うと、[ライブラリ名.enl]ファイルと[ライブラリ名.Data]フォルダの二つを一つに圧縮したファイルが作成されます。（拡張子：enlx）

<圧縮保存のメリット>

- ・ライブラリ移動の際に [.enl] と [.Data] が離れることがない。
- ・ファイル移動の際に、ファイルの破損が起こりにくい。
- ・解凍すれば何度でも圧縮前の状態のファイルを作成できる。

<解凍方法>

- ・EndNote がインストールされているパソコンで [.enlx]ファイルをダブルクリックすると、その場所に [.enl]ファイルと [.Data] フォルダを作成し、ライブラリを開きます。

※ 解凍後に、ライブラリに行った操作は [.enl]ファイルと [.Data]フォルダに保存されます。圧縮保存ファイル (.enlx) には変更が反映されませんのでご注意ください。

※ 圧縮保存ファイルの内容は更新されませんので、定期的に圧縮保存ファイルを作成することを推奨します。上の画像のように、ファイル名に圧縮保存の作成日時を記載することも推奨します。



ジャーナル名の出力形式の調整 (1)

※ ライブラリを新規作成したら、まずやっていただきたいこと

雑誌の投稿規定によって、文献リストに記載する文献情報のジャーナル名の表記方法は異なります。EndNote で文献リストを自動作成する際に投稿規定に対応させるには、スタイルの設定の他に、省略形のリストを EndNote に読み込ませる必要があります。

〈操作手順〉

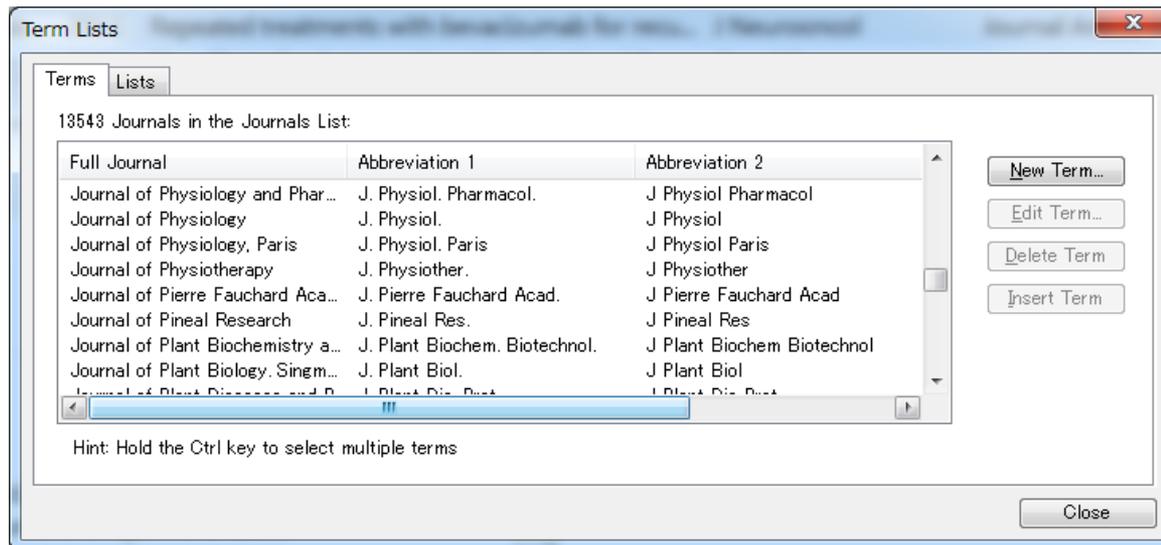
- ① EndNote のメニューバーの [Tools] → [Open Term Lists] → [Journals Term List]
- ② [Terms] のタブに表示されているジャーナル名をすべて削除
(ジャーナル名を全部選択したのち、[Delete Term]ボタンをクリック)
- ③ 引き続き、画面上部の [List] のタブをクリック
- ④ 画面左側で [Journals] が選択されている状態で、[Import List]ボタンをクリック

⇒ 次のページへ

ジャーナル名の出力形式の調整 (2)

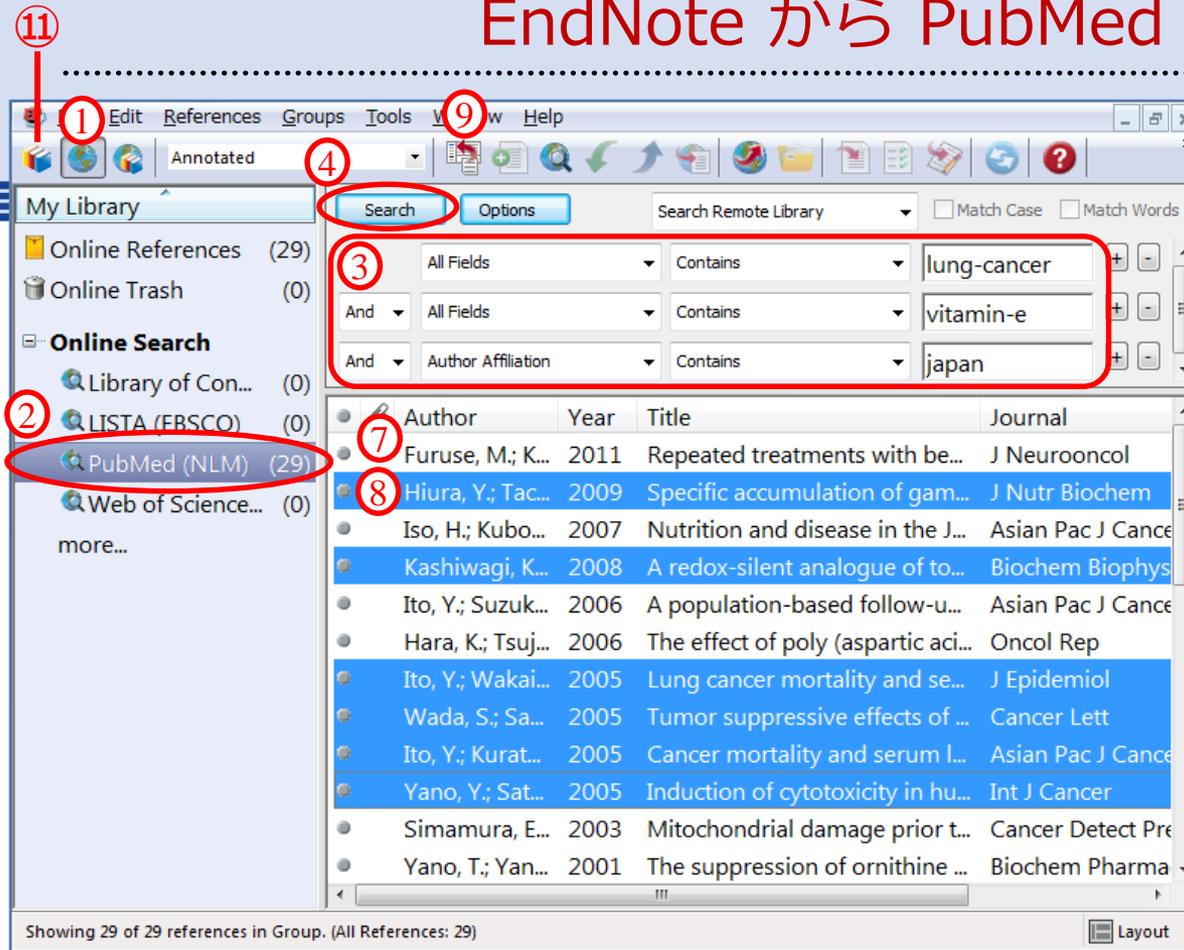
〈操作手順 続き〉

- ⑤ 下記のフォルダから研究領域名のファイルを開く (例 : [Medical.txt])
Windows... C:\Program Files (x86)\EndNote X7\Terms Lists
Macintosh... Macintosh_HD/Applications/EndNote X7/Terms
- ⑥ 「○○○ terms が取り込まれた」という主旨のメッセージが出現 → [OK]
- ⑦ 画面上部の [Terms] のタブの内容を確認すると、[Full Journal] の欄に雑誌名のフル形式、[Abbreviation 1] や [Abbreviation 2] の欄に雑誌名の省略形式が入力されていることが確認できます。



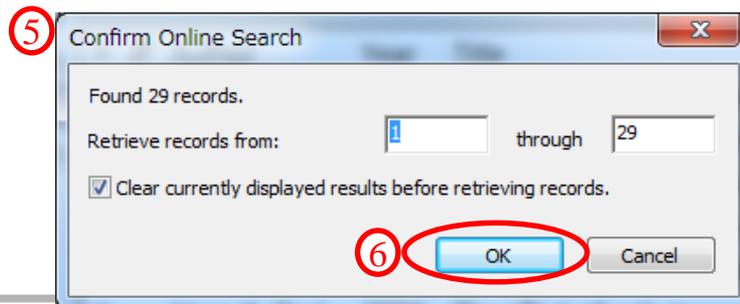
文献情報の取り込み

EndNote から PubMed に接続



〈操作手順〉

- ① 画面左上の地球のアイコンをクリック
- ② [PubMed (NLM)] を選択
- ③ 画面上部の検索欄に、キーワードを入力
- ④ [Search]ボタンをクリック
- ⑤ 検索ヒット数が表示
- ⑥ [OK] をクリック
- ⑦ 検索結果が表示される
- ⑧ 自分のライブラリ（ローカルライブラリ）に取り込みたい文献情報を選択
- ⑨ プルダウンメニュー右隣りのアイコンをシングルクリック
- ⑩ 選択していた文献情報がローカルライブラリにコピーされる
- ⑪ 画面左上の本のアイコンをクリックすることで、ローカルライブラリを確認できる



PubMed のページから文献情報を取り込む方法

How To

PubMed "pediatric care" Search

Display Settings: Summary, 20 per page, Sorted by Recently Added

Results: 1 to 20 of 1114 Selected: 3

1 A study on the bacteriological profile and antibiogram of bacteremia in tertiary care hospital in bangalore, India. Tiwari DK, Golia S, K T S, C L V. J Clin Diagn Res. 2013 Dec;7(12):2732-5. doi: 10.7860/JCDR/2013/6682.3701. Epub PMID: 24551625 [PubMed] Related citations

2 Incidence of morbidity and mortality in premature infants at the Department of Care of Pediatric Clinic, Clinical Center of Sarajevo Unversity. Brankovic S, Hadziomerovic AM, Rama A, Segalo M. Med Arh. 2013;67(4):286-8. PMID: 24520756 [PubMed - in process] Related citations

Send to: Filters: Manage Filters

Choose Destination

File Clipboard

Collections E-mail

Order My Bibliography

Citation manager

Generate a file for use with external citation management software.

Download 3 citations.

Create File

〈操作手順〉

- ① PubMed で検索し、検索結果から EndNote に取り込みたい文献にチェックを入れます
- ② 画面上部の [Send to:] をクリック
- ③ 出現するメニューから [Citation manager] を選択します
- ④ [Create File] をクリックします
- ⑤ 作成されるファイルを直接開くことができれば、文献情報は直接 EndNote に取り込まれます。

作成されるファイルを直接開く方法はブラウザごとに異なりますので、次ページ以降をご参照ください。

※ PubMed からのダイレクトエクスポートの機能は、EndNote X6 以降のバージョンにのみ対応しています。EndNote X5 以前のバージョンをお持ちの方にはご利用になれません。予めご了承ください。

○ 直接開くことができるインターネットブラウザ例：

Internet Explorer (Windows) / FireFox / Google Chrome (要設定：次ページ参照)

× 直接開くことができないインターネットブラウザ例： Safari / Internet Explorer (Macintosh)

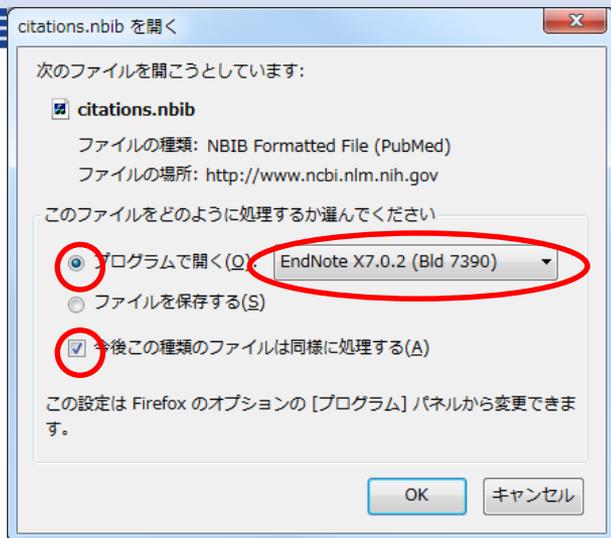
→ ダウンロードされたファイルを直接開くことで対応可能

My EndNote Library.enl

	Rec#	Author	Year	Title	Journal
All References (2)	2	Brankovic, S; Had...	2013	Incidence of morbidity and mortality in ...	Med Arh
Imported References (2)	1	Tiwari, D. K.; Golia...	2013	A study on the bacteriological profile an...	J Clin Diagn Res

ダウンロードファイルを直接開く方法

Firefox



- [Create File] をクリックすると、上の画面が表示
- [プログラムで開く] を選択
- 開くプログラムとして [EndNote X7] を指定
- [OK] をクリックすると、文献情報が EndNote に取り込まれる
- [今後この種類のファイルは同様に処理する] にチェックを入れると、以後拡張子が同じファイルについてはこちらの画面を経由することなく、自動的に開くことができます。

※ 本操作は、各ブラウザの現在の最新のバージョンに対応しています。画面が異なる場合は、ブラウザをアップデートすることをご検討いただければ幸いです。

Google Chrome



- [Create File] をクリックすると、作成されたファイルが自動的に保存される
- 画面下部に保存されたファイルが表示される
- その表示の右端にある [▼] ボタンをクリックし、[開く] をクリックすると文献情報が EndNote に取り込まれます。
- [この種類のファイルは常に開く] をクリックし、チェックを入れると、以後拡張子が同じファイルについては自動的に開くことができます。

医中誌から文献情報を取り込む方法

Internet Explorer (Windows)

医中誌Web
Japan Medical Abstracts Society

検索 書誌確認画面 シソーラス参照 クリップボード

ダイレクトエクスポート

ユーザー設定サイト

EndNoteへのダイレクトエクスポートをあなたのパソコンのEndNote ライブラリにダイレクトエクスポートします。

一般サイト

RefWorks RefWorksへのダイレクトエクスポートを実行します。

EndNote あなたのパソコンのEndNote ライブラリへダイレクトエクスポートします。

EndNote EndNote Webへのダイレクトエクスポートを実行します。

MENDELEY Mendeleyへのダイレクトエクスポートを実行します。

すべて(17,490件) 本文あり(3,217件)

すべてチェック 印刷 ダウンロード メール クリップボード **ダイレクトエクスポート**

表示内容の変更 タイトル表示 30件 新しい順 page 1 of 583 Go

NC27470098<Pre 医中誌>
当科における小児消化器内視鏡の現況(会議録)
Author: 萩原 真一郎(埼玉小児医療セ/総合診療科), 窪田 満, 南部 隆亮, 利根澤 聡, 坂口 慶太, 鈴木 詩央, 西野 智彦, 鍵本 聖一
Source: 日本小児科学会雑誌(0001-6543)117巻12号 Page1949(2013.12)

jfss.jamas.or.jp から ichushiweb2endnote.enw を開くか、または保存しますか?

ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C)

〈操作手順〉

- ① 医中誌Web で検索し、検索結果から EndNote に取り込みたい文献にチェック
- ② 画面上の [ダイレクトエクスポート] をクリック
- ③ 出現する画面にて、真ん中にある「あなたのパソコンの EndNote ライブラリへダイレクトエクスポートします」を選択
- ④ 画面下部から [ファイルを開く] を選択し、直接開きます

※ Safari や Macintosh版の Internet Explorer では、ブラウザからダウンロードするファイルを直接開くことができず、自動で保存する設計になっています。これは EndNote の問題ではなくブラウザの設計によるものですので、EndNote からは解決できません。

自動で保存されたファイルを手動で開くか、ダイレクトエクスポートを利用できるブラウザをご利用いただきますようお願いいたします。

※ その他のインターネットブラウザでも、ダウンロードされるファイルを直接開くことができればダイレクトエクスポート可能だと思われます。

CiNii から文献情報を取り込む方法

The screenshot shows the CiNii search results page. At the top, it says 'CiNii 日本論文さがす 大学図書館の本さがす'. Below that, it says '検索結果: 2656件中 1-20 を表示'. There are navigation buttons for pages 1, 2, 3, 4, 5, 6, and a '次へ' button. A dropdown menu is open, showing options: '新しいウィンドウで開く', '新しいウィンドウで開く', 'RefWorksに書き出し', 'EndNoteに書き出し', 'Refer/BibTeXで表示', 'RISで表示', 'BibTeXで表示', 'TSVで表示', and '問題の指摘'. The '実行' button is highlighted. The search results list includes:

- 1. 山中伸弥(やまなかしんや) 京都大学 iPS 細胞研究所 所長 網膜の治療
研究の応用には「伝える技術」やCEOなど多彩な人材が必要です
19-121, 2014-12-31
- 2. 再生医療領域における iPS 細胞のゲノム解析 (第1土曜特集 遺伝子医療の現状とゲノム医療の近未来) -- (拡がるゲノム医療)
原田 直樹
医学のあゆみ 250(5), 420-424, 2014-08-02
- 3. 小保方晴子氏をのさばらせた 理研-「隠蔽体質&税金無駄遣い」の実態: iPS 細胞への対抗心から税金を使って STAP 細胞を捏造して恥じない人たち
Themis 23(8), 23-25, 2014-08
- 4. 依頼講演 iPS-LCD の高性能化に向けた光配向技術の開発 (電子ディスプレイ)
國松 登, 園田 英博, 兵頭 洋祐 [他]
電子情報通信学会技術研究報告 = IEICE technical report : 信学技報 114(161), 21-24, 2014-07-29

〈操作手順〉

- ① CiNii で検索し、検索結果から EndNote に取り込みたい文献情報にチェックを入れる
- ② [新しいウィンドウで開く] のプルダウンを [EndNoteに書き出し] に変更
- ③ [実行] ボタンをクリック
- ④ 作成されるファイルを開くと、文献情報が EndNote に取り込まれます。

PDF やその他ファイルの管理

フルテキスト PDF を EndNote に取り込む 3つの方法

方法1. PDFファイルを EndNote に**インポート**することで
添付ファイル付きのレコードを作成

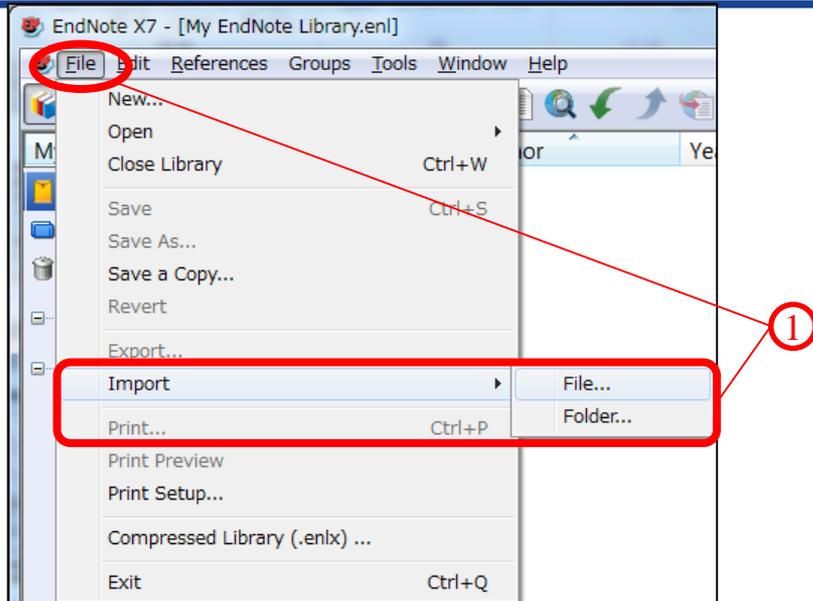
方法2. 取り込んだ文献情報に PDFファイルを
ドラッグ&ドロップで添付

方法3. メニューバーから**ダイアログを開き**、取り込んだ文献情報に
PDFファイルを添付

※ ファイル添付の基本事項

- 添付したファイルは **[.Data]フォルダの中にコピー保存**され、管理されます。
- 一つのレコードに添付できるファイルは**最大 45個**までです。
- 添付されるファイル名は**最大 50字**までで、それ以降は切り捨てられます。
- 添付した PDFファイルは EndNote内のビューアで見ることができます。
- PDF 以外のファイルも、EndNote内のビューアで見ることができませんが、レコードに添付して管理することはできます。

方法1. フルテキスト PDF をインポート (Windows)



〈操作手順〉

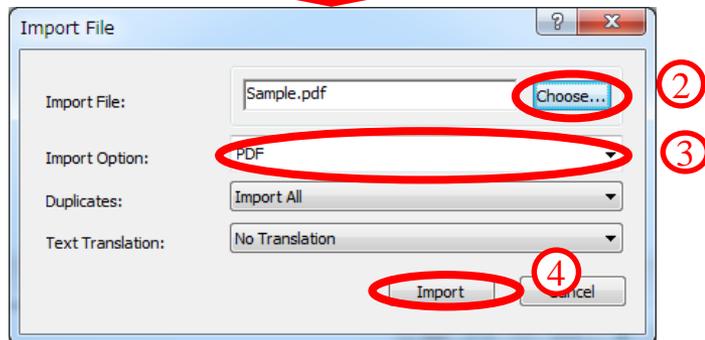
- ① メニューバーの [File] → [Import] → [File]
※ フォルダ内の PDF をまとめて取り込む場合は [File] → [Import] → [Folder]
- ② [Import File:] の右の [Choose] のボタンから取り込むファイルを選択
- ③ [Import Option:] の欄のプルダウンにて [PDF] を選択
- ④ [Import] のボタンをクリックすると、PDF が取り込まれる

※ 取り込む論文 PDF によって、自動で文献情報を取得できるものとできないものがあります。

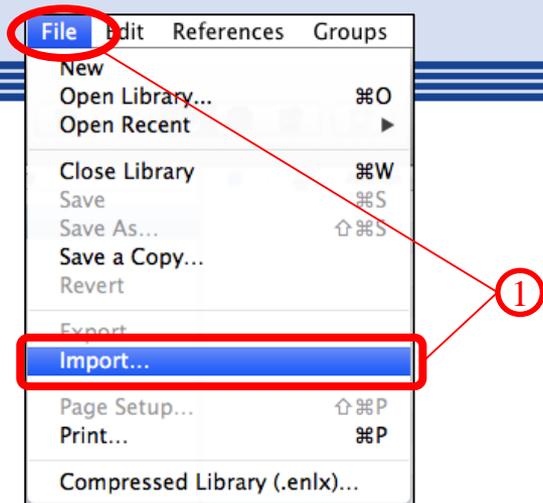
EndNote は PDF を取り込む際、PDF の本文中の DOI 情報を読み取ろうとします。DOI の情報が読み取れれば、その情報を基にインターネットアクセスを介して文献情報を取得します。

DOI の情報が読み取れない場合、EndNote は文献情報の [Title] の項目に PDF のファイル名を入力し、取り込みます。

※ 文献情報を自動で取り込めなかった場合、[Title] を正確に入力して保存し、メニューバーの [References] → [Find Reference Updates] で文献情報を取得できないか試みるすることができます。



方法1. フルテキスト PDF をインポート (Macintosh)



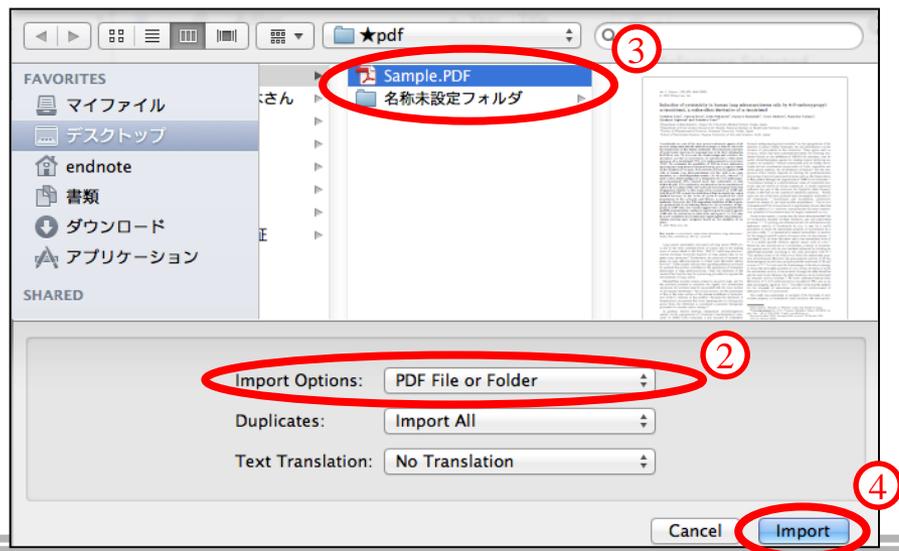
〈操作手順〉

- ① メニューバーの [File] → [Import]
- ② [Import Option:] の欄のプルダウンにて [PDF File or Folder] を選択
- ③ 画面上部から取り込む PDF ファイルを選択
※ PDF が入っているフォルダを選択すればフォルダ内の PDF をまとめて取り込みます
- ④ [Import] のボタンをクリックすると、PDF が取り込まれます

※ 取り込む論文 PDF によって、自動で文献情報を取得できるものとできないものがあります。

EndNote は PDF を取り込む際、PDF の本文中の DOI 情報を読み取ろうとします。DOI の情報が読み取れれば、その情報を基にインターネットアクセスを介して文献情報を取得します。DOI の情報が読み取れない場合、EndNote は文献情報の [Title] の項目に PDF のファイル名を入力し、取り込みます。

※ 文献情報を自動で取り込めなかった場合、[Title] を正確に入力して保存し、メニューバーの [References] → [Find Reference Updates] で文献情報を取得できないか試みるすることができます。

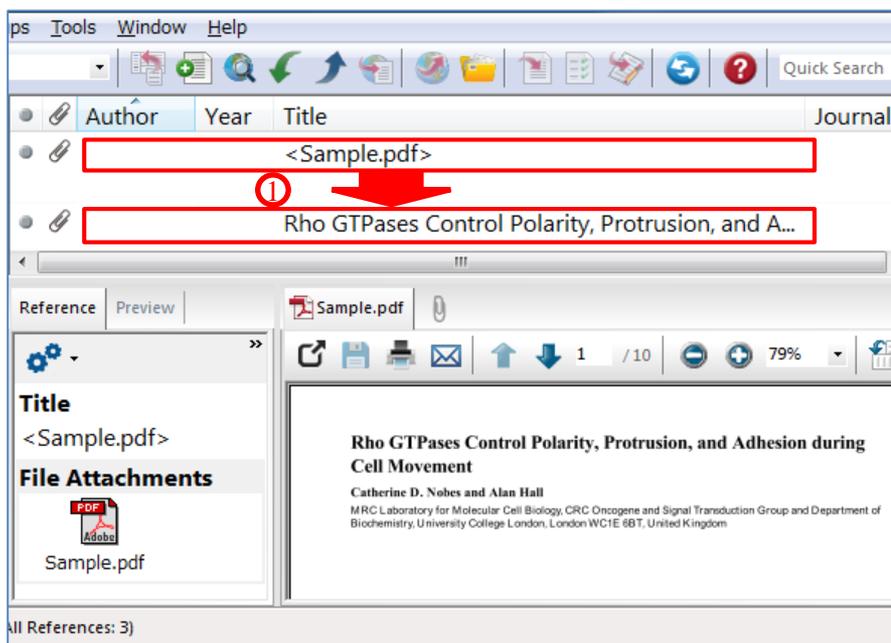


(補足) PDF から文献情報を取得できなかった場合 (1)

【Find Reference Updates】の機能

下記の操作で文献情報のアップデートを行い、文献情報を取得できる場合があります。(英文誌のみ)

※ “Find Reference Updates” の検索先は
“Web of Science Core Collection” と “PubMed” です。

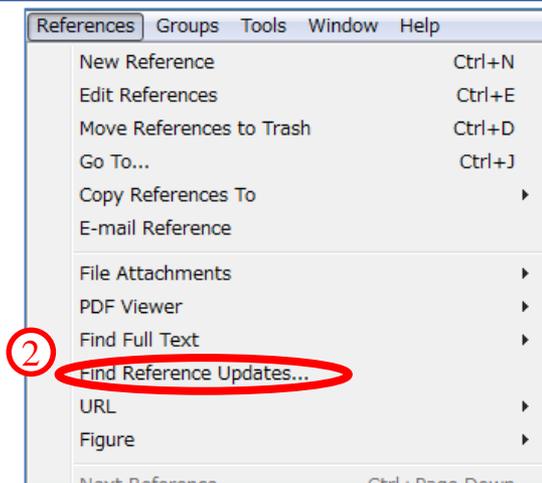


〈操作手順〉

- ① PDF を取り込んだことで作成されたレコードをダブルクリックすることで編集画面を開き、論文のタイトルを正確に入力し、[File] → [Save] で変更を保存

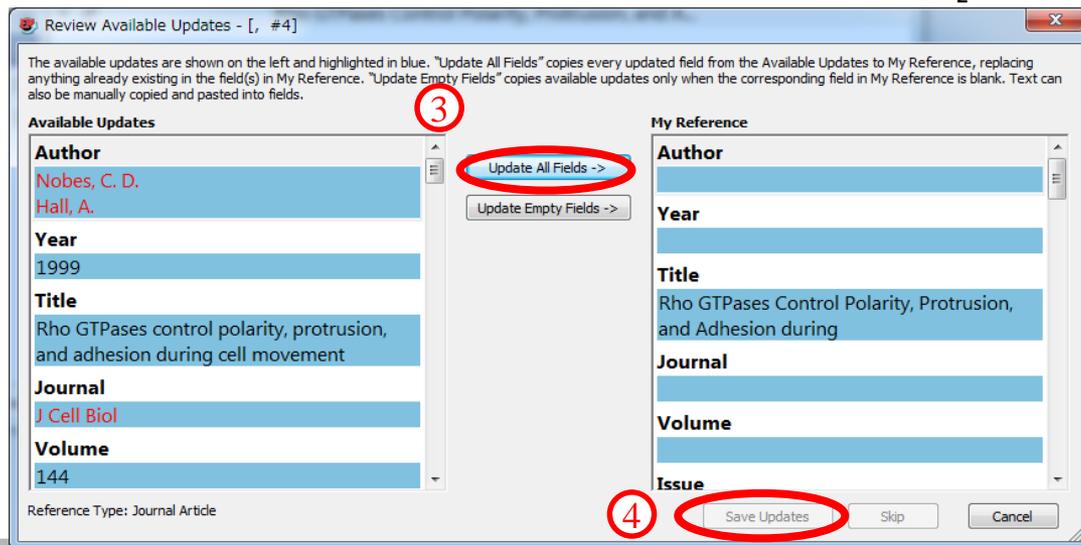
⇒ 次のページへ

(補足) PDF から文献情報を取得できなかった場合 (2)



〈操作手順 続き〉

- ② タイトルを正確に入力したレコードを選択し、メニューバーの [References] → [Find Reference Updates] を選択
- ③ 更新情報が見つかったら、見つかった情報が現在の情報と比較表示されるので、[Update All Fields] を選択し、すべての情報を置き換える
- ④ [Save Updates] を選択し、変更を保存

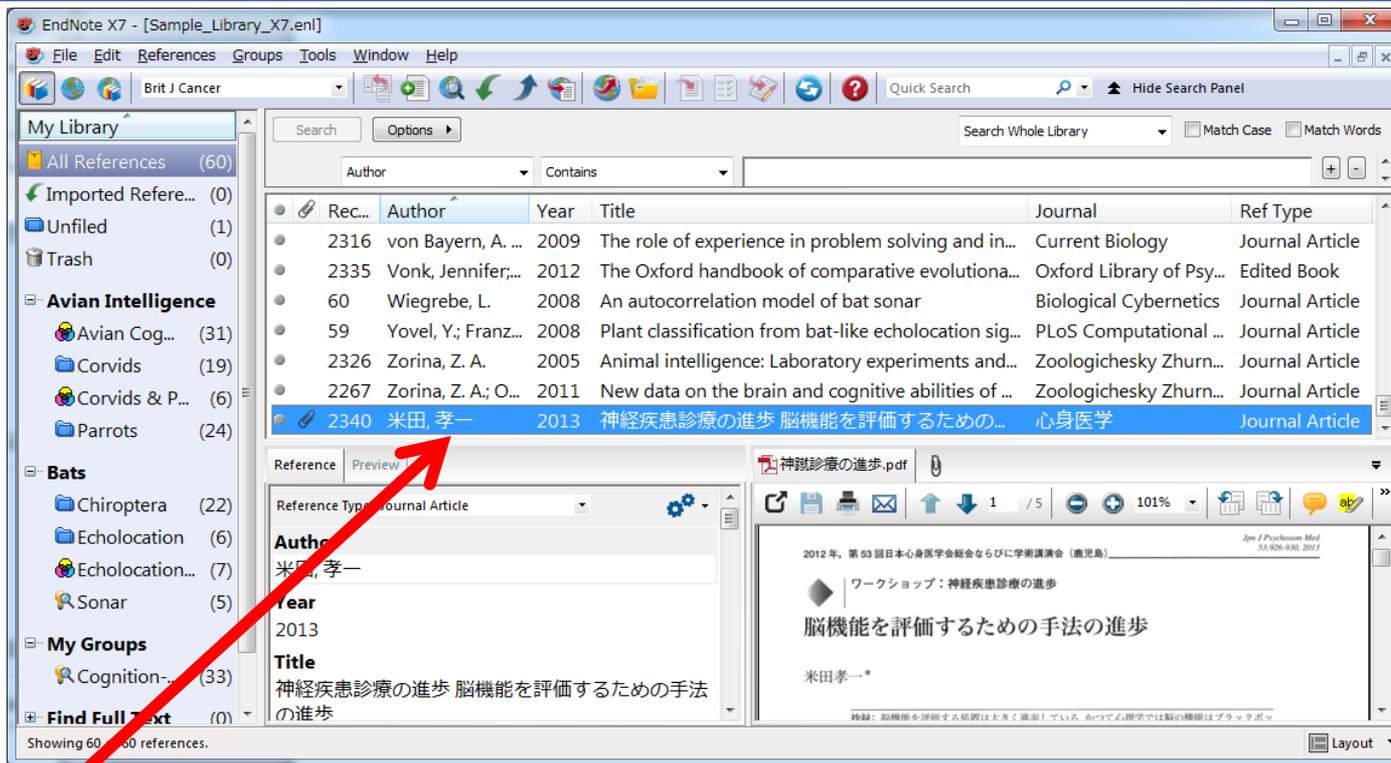


※ 画面左が見つかったアップデート情報で、右が現在保有している情報です。

※ [Update Empty Fields] を選択すると、空の項目だけに情報がコピーされます。

※ 左から右にコピー＆ペーストすることで、必要な情報だけを移行することも可能です。

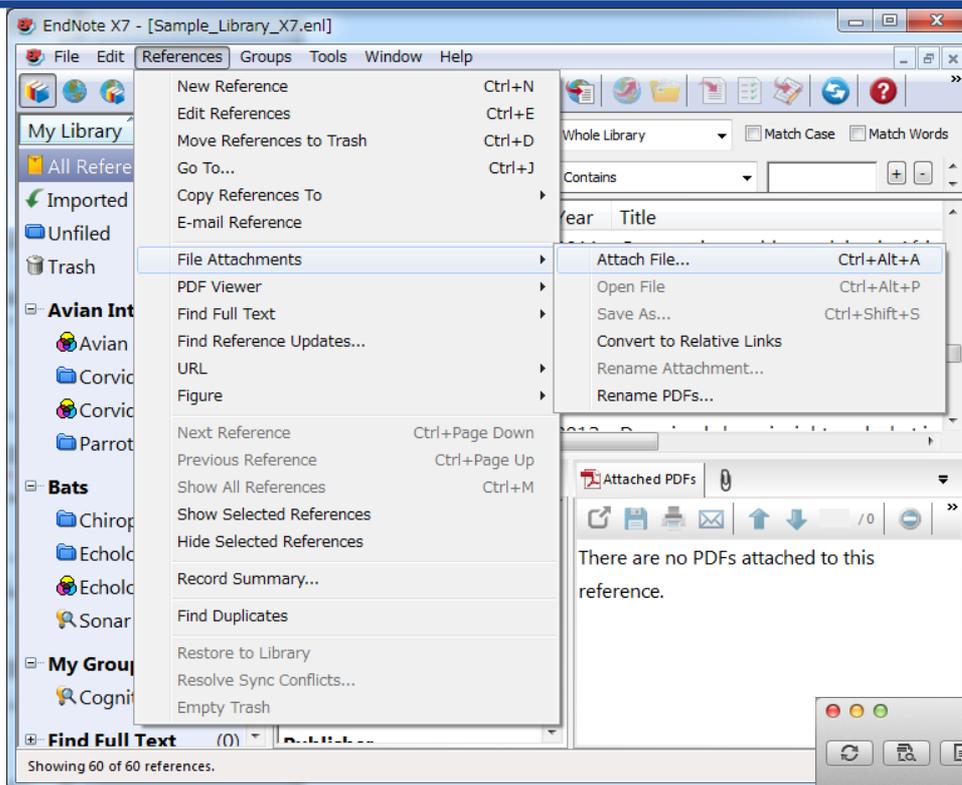
方法2. ドラッグ&ドロップで既存のレコードに添付



※ 和文誌の文献を管理する際は、こちらの操作がおすすめ!

※ PDF 以外の種類のファイルを添付する際もこちらの操作!

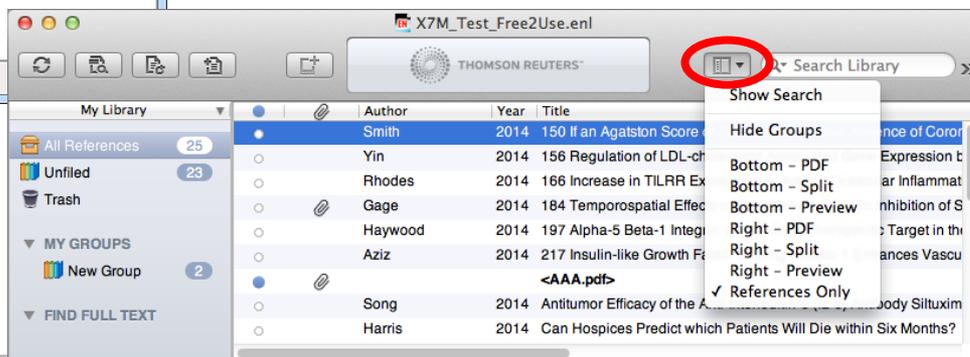
方法3. メニューバーからダイアログを開く



〈操作手順〉

- ① EndNote上でファイルを添付するレコードを選択
- ② メニューバーの [References] → [File Attachment] → [Attach File]
- ③ 出現する画面で添付するファイルを開く
- ④ レコードにファイルが添付される

※ 現在 EndNote X7.1 Macintosh版では、レイアウトの設定が [Bottom PDF]、[Right PDF]、[References Only] になっている場合、ダイアログが表示されません。他のレイアウトをご利用下さい。



(参考) 無料のフルテキストを EndNote に検索させる

【Find Full Text】の機能

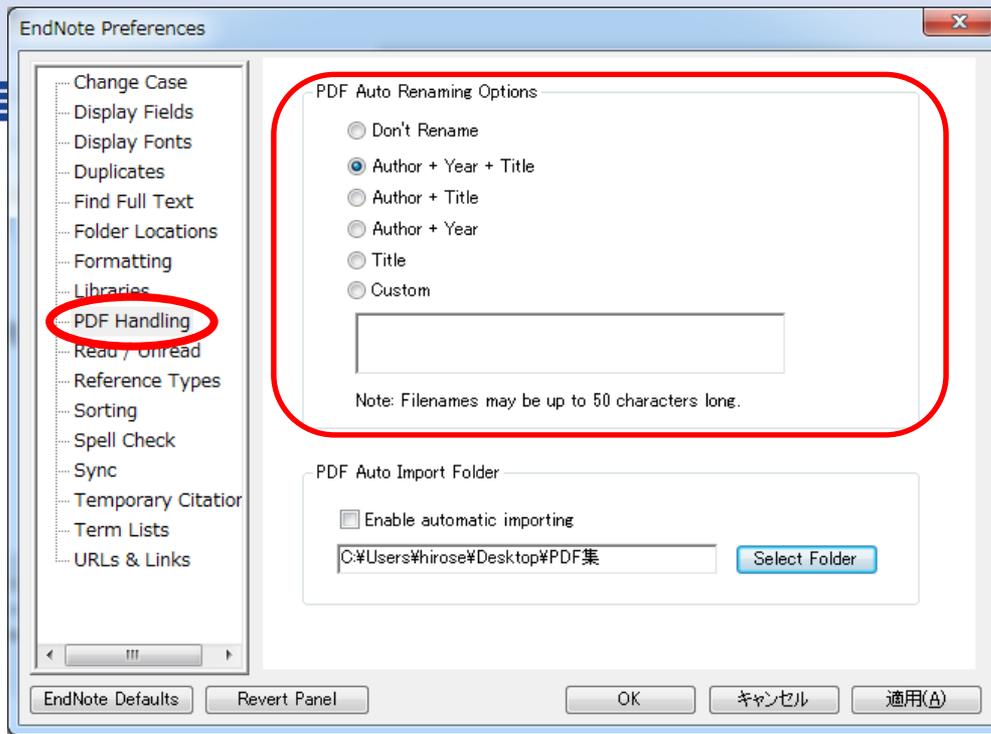
EndNote に取り込んだ文献情報を基に、その文献のフルテキストを無料で取得できないか EndNote に検索させることができます。

〈操作手順〉

- ① 文献情報を選択
- ② EndNote のメニューバーの [References] → [Find Full Text] → [Find Full Text]
- ③ グループパネルの下の [Find Full Text] の下に、検索中の文献情報および検索結果が表示される。見つかった場合は自動で添付される。

※ “Find Full Text” はオープンアクセスジャーナルの中で、開発元の Thomson Reuters と出版者の間で権利関係がクリアになっているものを探し出し、取得する機能です。すべてのオープンアクセスジャーナルから取得できることを保証するものではありません。

(参考) 添付する PDF の自動リネーム



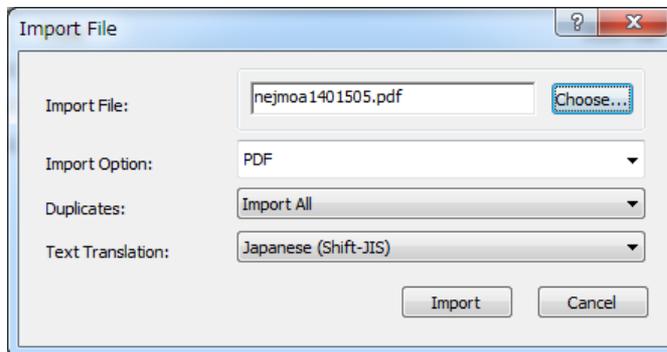
〈操作手順〉

- ① メニューバーの [Edit] → [Preferences]
※ Macintosh の場合はメニューバーの [EndNote X7] → [Preferences]
- ② 左のメニューから [PDF Handling] を選択
- ③ 画面右上にて、リネームの際にどの項目の情報を利用するか選択
- ④ 画面下で [OK] や [Save] をクリックし、画面を閉じる

※ ファイル名が変更されるのは [.Data] のフォルダに保存されているファイルのみです。

※ 既に添付されているファイルも、メニューバーの [References] → [File Attachments] → [Rename PDFs] から変更可能です。

N Engl J Med から
ダウンロード直後



EndNote に
取り込み後



グループ分け

グループ分け

EndNote には **3種類**のグループを作成することができます。

- Custom Group : 完全に**手動**でグループ分け
- Smart Group : 条件式を設定し、その式に該当するレコードを**自動仕分け**
- Create From Groups : いくつかのグループを [And] [Or] [Not] で**論理演算の式**を組み、グループを自動作成

※ グループ分けの基本事項

- グループ分けの情報は **[.Data] フォルダの中に保存**されます。
- グループは**最大 5000個**まで作成できます。
- グループはグループセットという複数のグループの標題となるような区分けの下に作成していきます。グループセットは、メニューバーの [Groups] から [Create]、[Rename]、[Delete] できます。
- グループを選択した状態で、メニューバーの [Groups] から [Rename]、[Edit]、[Delete] できます。
- グループはドラッグ&ドロップでグループセット間を移動させることが可能です。

Custom Group

〈操作手順〉

- ① どのグループセットの下にグループを作成するか選択
- ② メニューバーの [Groups] → [Create Group] を選択
- ③ グループセットの下に新しいグループが作成されるので、名前を任意のものに変更
- ④ [All References] や [Unfiled] などのグループから、そのグループに入れるレコードを選択し、ドラッグ&ドロップ

ドラッグ&ドロップ

Rec...	Author	Year	Title
1	Furuse, M.; Kawaba...	2011	Repeated treatments with bevacizum...
6	Hara, K.; Tsujimoto, ...	2006	The effect of poly (aspartic acid-co-la...
2	Hiura, Y.; Tachibana...	2009	Specific accumulation of gamma- and
	ikawa, T.; Ishika...	1993	The prevention of oxy radical-mediate...
	ikawa, T.; Uchida,...	1997	The inhibitory effect of vitamin E on a...
	...; Kubota, Y.; J...	2007	Nutrition and disease in the Japan Co...
9	Ito, Y.; Kurata, M.; Hi...	2005	Cancer mortality and serum levels of
5	Ito, Y.; Suzuki, K.; Ish...	2006	A population-based follow-up study o...
7	Ito, Y.; Wakai, K.; Su...	2005	Lung cancer mortality and serum leve...

Smart Group

〈操作手順〉

- ① どのグループセットの下にグループを作成するか選択
- ② メニューバーの [Groups] → [Create Smart Group] を選択
- ③ 出現した画面で、グループ名と自動仕分けの条件を設定
- ④ [Create]ボタンをクリックすると、グループが作成され、設定した条件に合ったレコードが自動仕分けされる

例)

Field	Operator	Value
Author	Contains	Hirose
And Year	Contains	2014
And Title	Contains	EndNote

左の例では、

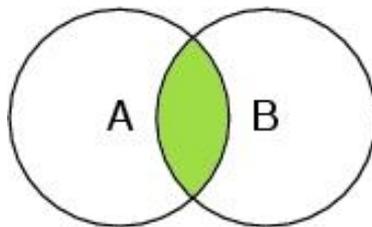
[Author] に Hirose
[Year] に 2014
[Title] に EndNote

が含まれているレコードが自動で入る
「EndNote セミナー」という名前の
グループが作成される

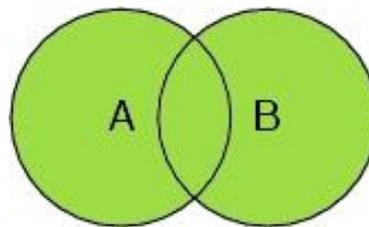
Create from Groups

〈操作手順〉

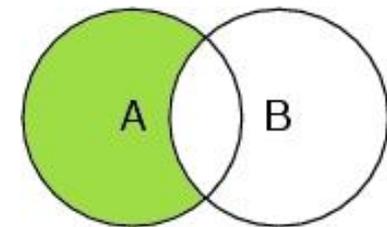
- ① どのグループセットの下にグループを作成するか選択
- ② メニューバーの [Groups] → [Create From Groups] を選択
- ③ 出現した画面で、既に作成しているグループを [And] [Or] [Not] を用いて論理演算の式を作成
- ④ [Create]ボタンをクリックすると、設定した論理演算の式に従って、レコードが仕分けされる



Group A
And
Group B



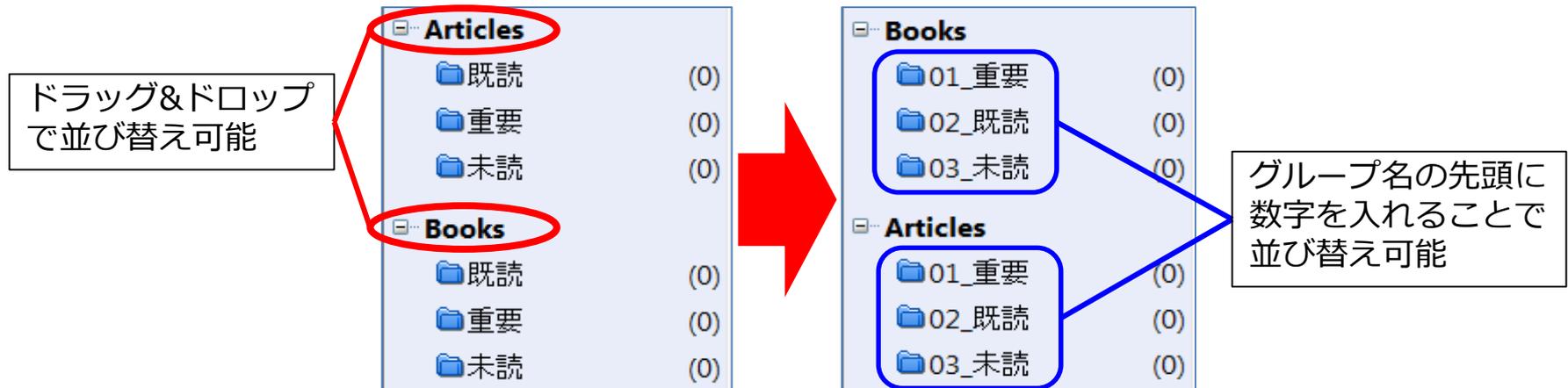
Group A
Or
Group B



Group A
Not
Group B

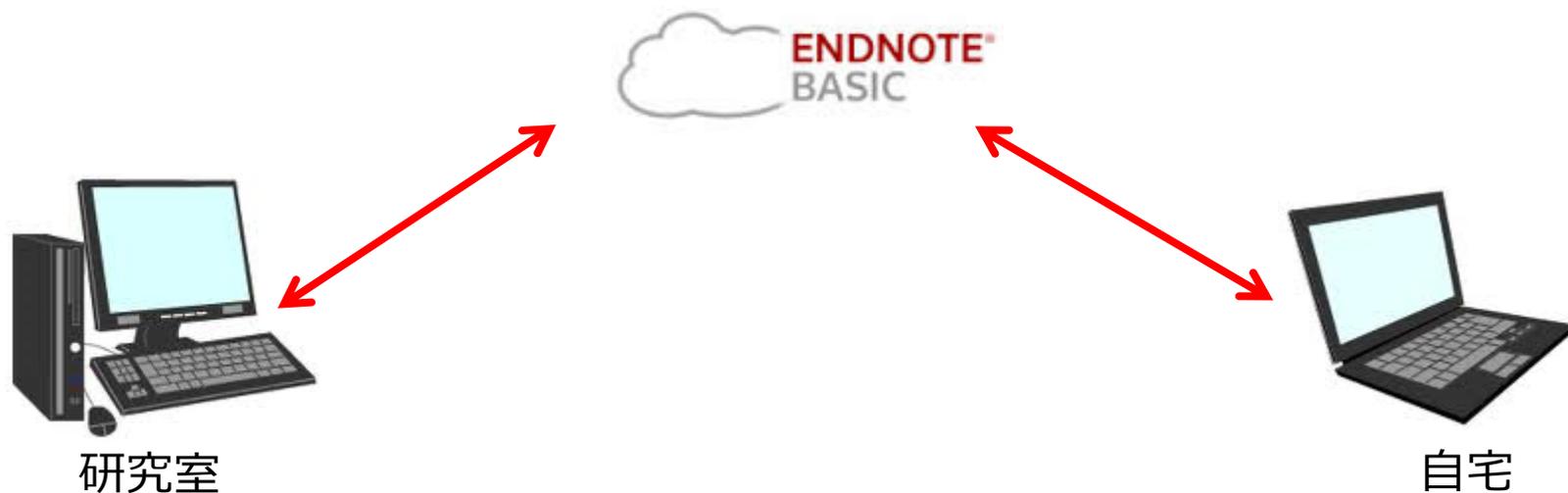
(参考) グループの並び順

グループセットは任意に順番を入れ替えることができますが、その下の各グループはアルファベット順（正確には Unicode順）に並びます。各グループを任意に並び替える場合は、グループ名の前に数字を入れることをおすすめします。



ライブラリの同期・共有

同期 (Sync) の仕組み



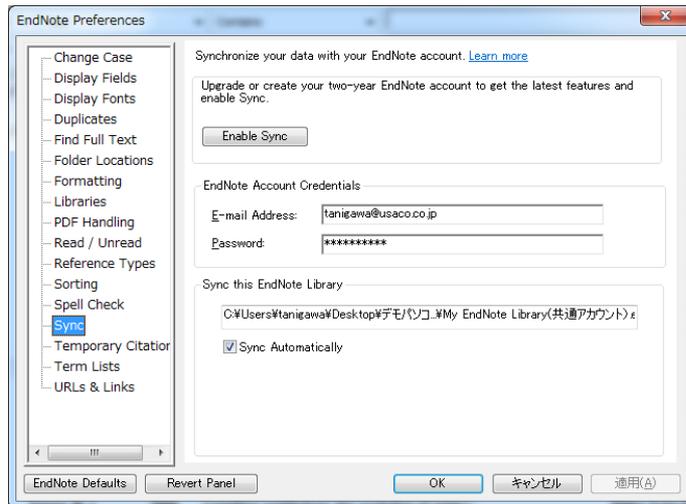
EndNoteX7はひとつのライセンスにつきひとつのWebアカウントが付属しています。EndNoteは、そのWebアカウントに、文献情報と添付ファイルをアップデートすることで、複数の端末同士でファイルを同期することができます。

※EndNoteは3台までインストール可能です。

同期 (Sync) の設定

〈操作手順〉

- ① EndNoteのメニューアイコンの  アイコンをクリック
- ② [EndNote Web Login] 画面が表示されるので左下の[Sign Up]をクリック
- ③ 手順に従いEndNote オンラインのアカウントを作成
- ④ アカウント登録完了後、画面右下の[Sync]をクリックして1回目の同期を行う。
- ⑤ 以後はメニューアイコンの  をクリックすれば同期を行う。



メニューバーの
[Edit]→[Preferences]で表示される
画面の左側の[Sync]を選択すると左の
画面が表示される。

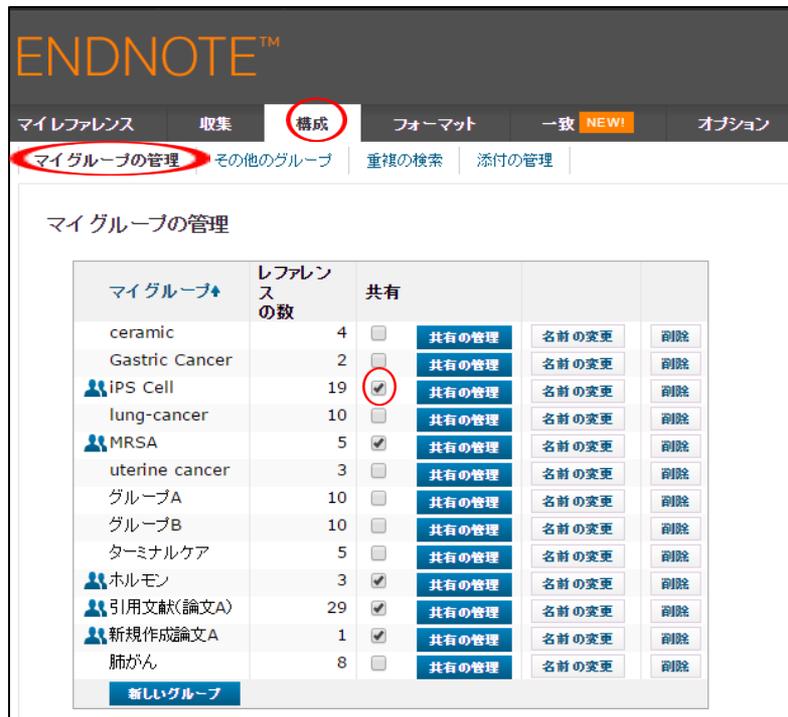
この画面で同期機能のユーザー設定が
可能

[Sync Automatically]ボックスに
チェックを入れると15分毎にEndNote
オンラインと自動同期を行う。

文献情報の共有 (EndNoteオンライン)

文献情報の共有を行う場合は、EndNoteのWebアカウントの[構成]タブの[マイグループの管理]で[共有]にチェックを入れます。

※添付ファイルは著作権上、共有が制限されています。



ENDNOTE™

マイレファレンス 収集 **構成** フォーマット 一致 NEW! オプション

マイグループの管理 その他のグループ 重複の検索 添付の管理

マイグループの管理

マイグループ*	レファレンスの数	共有			
ceramic	4	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
Gastric Cancer	2	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
iPS Cell	19	<input checked="" type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
lung-cancer	10	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
MRSA	5	<input checked="" type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
uterine cancer	3	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
グループA	10	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
グループB	10	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
ターミナルケア	5	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
ホルモン	3	<input checked="" type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
引用文献(論文A)	29	<input checked="" type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
新規作成論文A	1	<input checked="" type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
肺がん	8	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除

新しいグループ

文献情報の共有 (シェアライブラリ機能)

同期機能を利用して最大15名でライブラリを共有

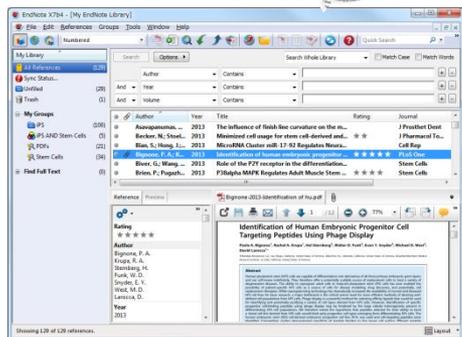


Web上に保存できる添付ファイルの容量が無制限になりました

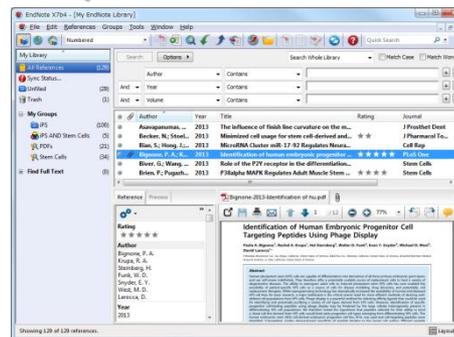
Web上のライブラリを複数端末間で閲覧・編集



15名までのX7ユーザーともライブラリの共有が可能に!



自宅や勤務先のPC

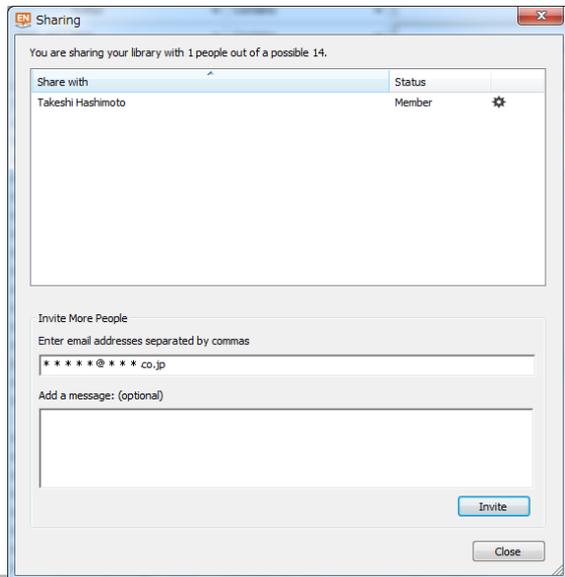


共同研究者

シェアライブラリ機能の手順

〈操作手順〉 = 自分のライブラリを他者に共有する場合=

- ① EndNoteのメニューアイコンの アイコンをクリック
- ② 下記の[Sharing] 画面が表示されるので中段の[Enter email addresses separated by commas]のボックスにシェアする相手のEmailアドレスを入力（相手もENX7.2をインストール済みでEndNoteオンラインのアカウントを作成済みであることが条件）
- ③必要に応じ[Add a message]欄にコメント記入し[Invite]ボタンをクリック



上記で自分のライブラリを他社へ共有させる設定は完了。
設定したメールアドレス宛に招待メールが送られます。

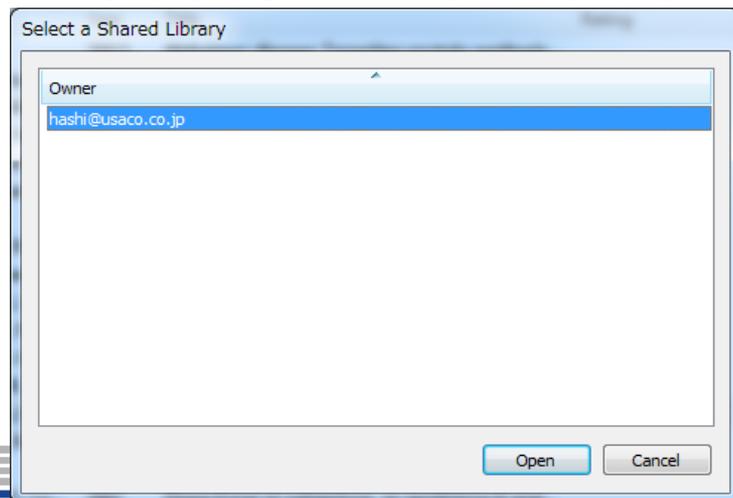
左のSharing画面で現在ライブラリを共有しているユーザーを確認出来ます。
(自身を含め最大15名まで)

ライブラリの共有を外す場合はユーザー名の右にある歯車のマークをクリックし
[Remove]を選択すると共有を外すことが出来ます。

シェアライブラリ機能の手順

〈操作手順〉 = 他者のライブラリを共有する場合 =

- ① 招待メールを受け取ったらメールに表示された[Accept]ボタンをクリック
- ② ログイン画面が開くのでEndNoteオンラインのアカウントのメールアドレスとパスワードを入力して[Accept]ボタンをクリック
- ③ You're ready to access this shared library! という画面が表示されたら完了
- ④ EndNote X7.2 に戻り、メニューバー[File]→[Open Shared Library]をクリックすると下記の[Select a Shared Library]画面が表示されます。
- ⑤ 利用する相手のメールアドレスを選んで[Open]をクリックすると共有のライブラリを開くことができます。



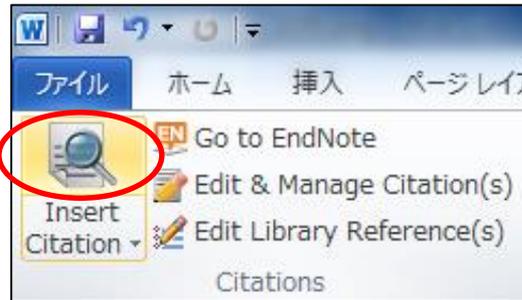
- 一度ライブラリを共有すると、共有しているユーザーはだれでも文献情報や添付ファイルを閲覧・編集することができます。
- 編集を加えた後は、必ずSyncボタンをクリックして変更を反映させてください。
- 共有ユーザー間で同時にライブラリを開いても問題はありませんので、ご安心ください。

※自分が共有主として他者を招待する際には1つのライブラリしか共有することが出来ませんが、共有主の招待を受ける側であれば、共有するライブラリの数に制限はありません。

MS Word上での機能

文献情報を Word へ出力する方法 (1)

方法① : Word上の EndNote の機能の虫眼鏡のアイコンをクリックし、EndNote内の文献情報を検索して [Insert] ボタンをクリック

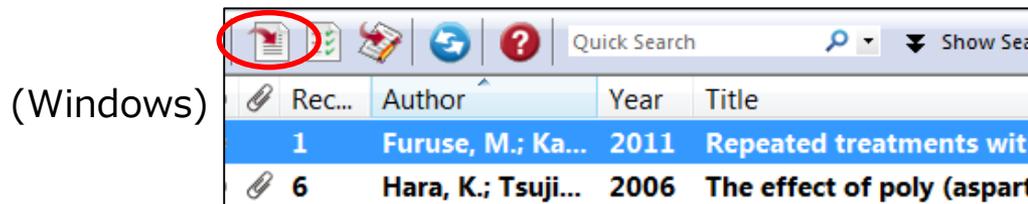


(Windows)



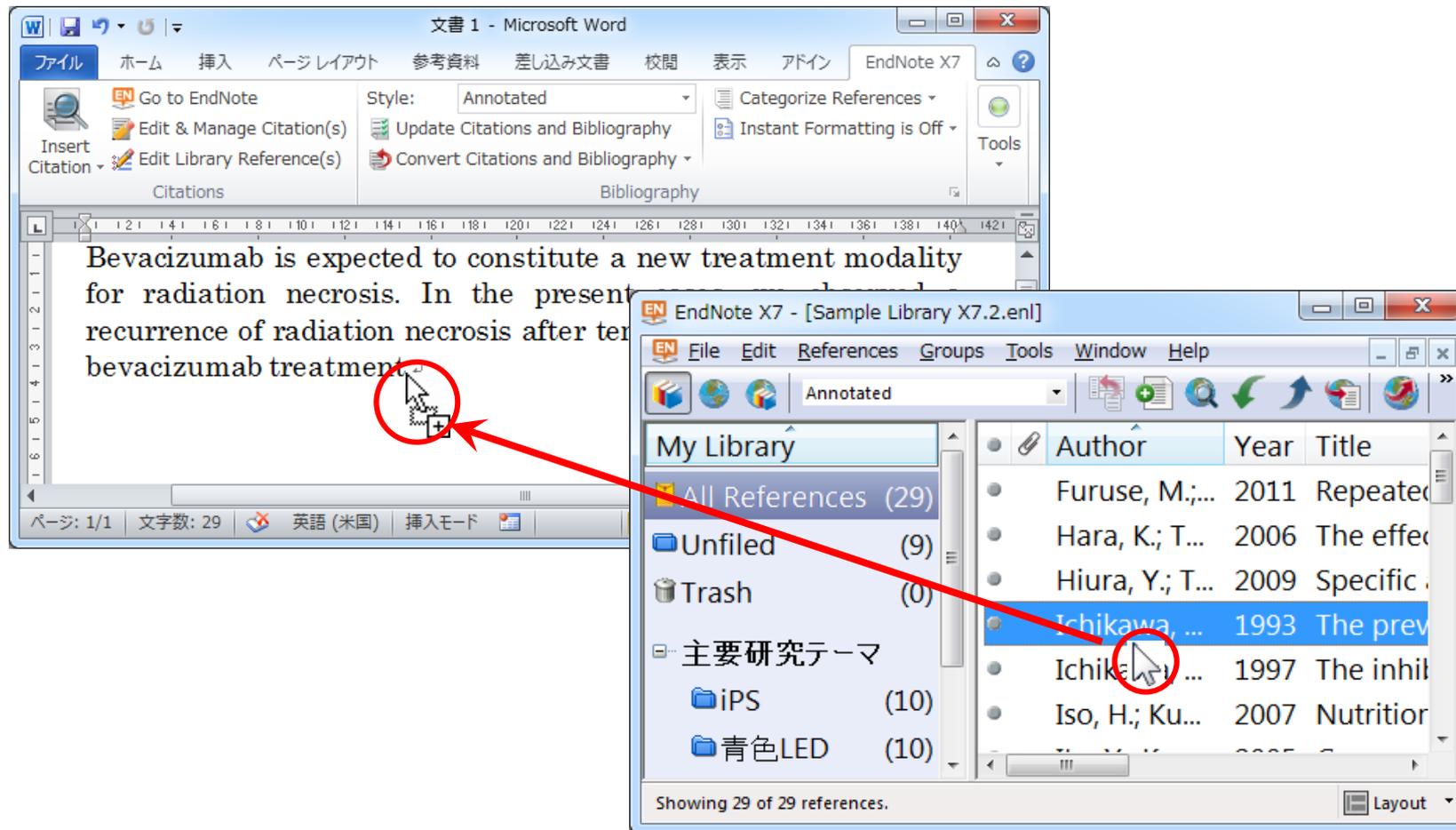
(Macintosh)

方法② : EndNote の画面から、引用する文献を選択し、[Insert Selected Citations] のアイコンをクリック



文献情報を Word へ出力する方法 (2)

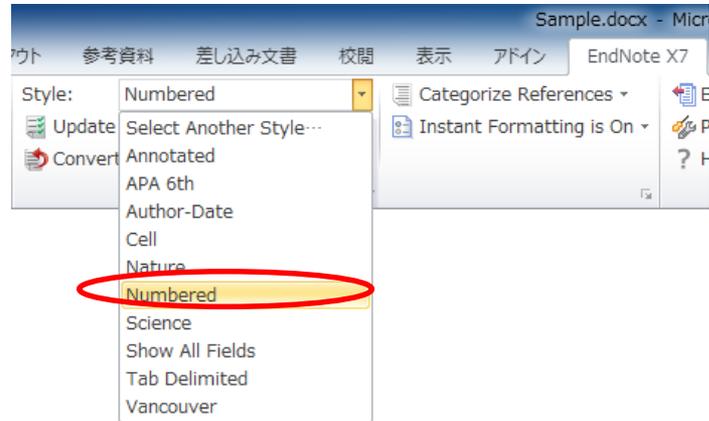
方法③ : EndNote から Word へ文献情報をドラッグ&ドロップ



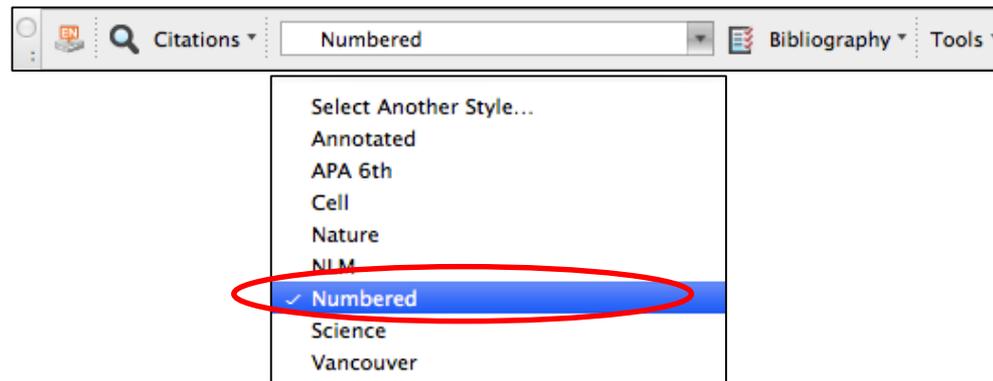
スタイルを変更する方法

方法：プルダウンからスタイル（主に投稿先の雑誌名）を選択

(Windows)



(Macintosh)



※ プルダウンの中に希望するスタイルがない場合は
選択肢一番上の [Select Another Style] を選択

(参考) 使用できるスタイルを追加する方法

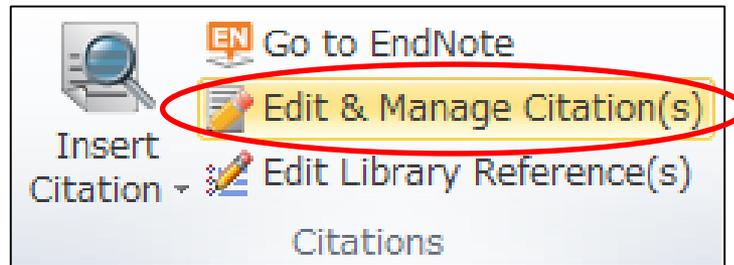
デフォルトのインストールでは主要な 500ほどのスタイルしかインストールされません。下記の操作で使用できるスタイルを追加できます。

〈操作手順〉

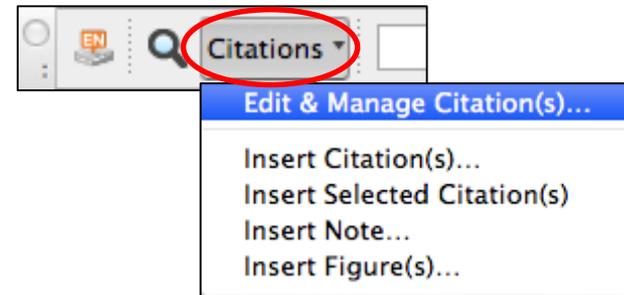
- ① EndNote のメニューバーの [Help] → [EndNote Output Styles]
- ② 表示されるページの [Style or Journal Name] の欄にジャーナル名を正確に入力 → [APPLY]ボタンをクリック
- ③ ご希望のジャーナル名が表示されたら、右側の [Download]ボタンをクリック
- ④ 「開く」か「保存する」か問われたら「開く」を選択
(※ 自動で保存された場合は、保存されたファイルを開く)
- ⑤ EndNote の画面にスタイルの詳細画面が表示
→ その画面のまま、メニューバーの [File] → [Save As]
→ 名前を付けて [Save]ボタンをクリック
- ⑥ Word で、保存したスタイルを使用できるか確認

引用挿入した文献情報の削除方法①

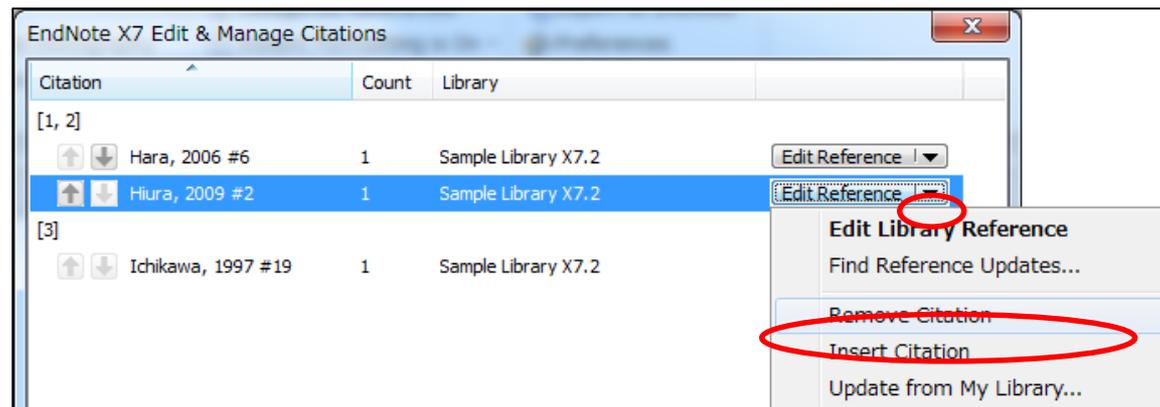
[Back Space]キーや [Delete]キーで EndNote の出力部分を削除すると、正常に削除されず、Wordファイルに異常をもたらす場合があります。EndNote の CWYW機能を利用して削除してください。



(Windows)



(Macintosh)

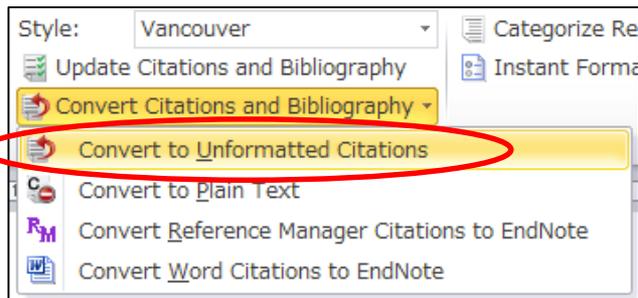


引用挿入した文献情報の削除方法②

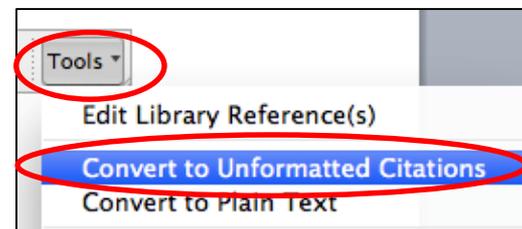
アンフォーマットの状態にしてから文字情報として削除します。
※ この方法では、引用した文献情報をまとめて削除できます。

〈操作手順〉

- ① 文書ファイルを保存します。
- ② Word上の EndNote X7 の機能から下記を選択



(Windows)



(Macintosh)

- ③ 文献リストが消え、本文中の引用部分が下記の形になる
{Author, Year #Record Number}
- ④ 削除したい文章や段落を [Back Space] や [Delete] で削除
- ⑤ EndNote X7 の機能から下記をクリックすると、再フォーマット化される

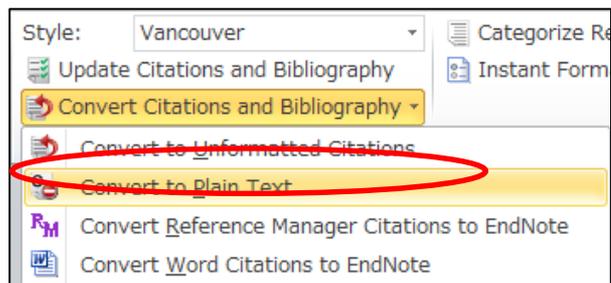


投稿前に EndNote の出力部分を Plain Text にする

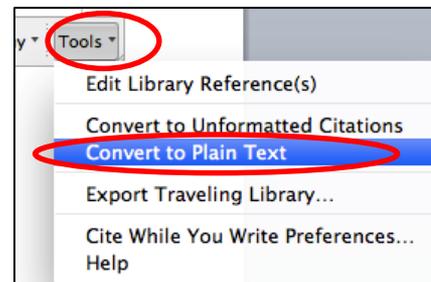
EndNote から出力されている文字情報は EndNote と連携されており、手入力編集を加えても EndNote の機能で元に戻ってしまいます。Word ファイルを出版者等に提出する前に下記の操作で連携を切ってください。

〈操作手順〉

- ① 文書ファイルを保存します。
- ② Word 上の EndNote X7 の機能から下記を選択



(Windows)



(Macintosh)

- ③ 出現する画面で [OK] を選択
- ④ EndNote との連携が切れた文書ファイルが新規作成される
- ⑤ 新規作成された「④」の文書ファイルを名前を付けて保存する
(①で保存した、連携が残っている Word ファイルも大切に保存しておく)

※ 一度 EndNote の出力部分の連携を切ると、再度連携させることはできません。引用文献を追加・削除するなど、EndNote の機能を利用する場合は、EndNote との連携が残っているファイルをご利用ください。

まとめ

- PDFファイルを自動で取り込むフォルダを設定できる
- PDFファイルを添付する際、論文のタイトルや著者名をもとにファイル名を自動変更
- 添付済みファイルの名前を変更することができるように
- Wordで文献リストをカテゴリごとに別々で作成可能
- 一つのライセンスで、WindowsとMacintosh両方の端末に、計3台までインストール可能
- シェアライブラリ機能により最大15名とデータ容量無制限で添付ファイルを含む文献情報の共有が可能

EndNote® X3～X6の新機能（一部）

X3

- ・ 起動時間の短縮

X4

- ・ フルテキストPDFからレコードを作成可能に

X5

- ・ ライブラリー一覧画面にPDF&Quick Edit タブが新設
- ・ 既存レコードを、インターネット上の最新情報へアップデート！

X6

- ・ シンクロ機能でどこにいても最新ライブラリにアクセス
- ・ PubMedからダイレクトエクスポートが実装

★フルテキストPDF など各種ファイルを文献情報と一元管理★

- オンラインデータベースなどから**必要な文献情報**を取得し、**保存**
- PDF インポートやドラッグ&ドロップなどで、**ファイルを簡単に添付・管理可能**
- グループ分け機能で、収集した**文献情報を分類管理可能**
- 文献情報を**投稿規定に沿った形式で Word に出力**
- 共同研究者と必要な**文献情報を共有**

FAQ よくある質問

Q. EndNote は何端末までインストールできますか？

A. EndNote X7 は 3端末までインストール可能です。
ただし、**個人使用**に限ります。

Q. アップグレードは直前のバージョンからしかできないのですか？

A. EndNote は過去のどのバージョンからでも、同じ値段で最新版へアップグレードいただけます。
※ 過去のバージョンのシリアル番号が必要です。

応用編 (TIPS)

① 「書籍の中の一部」の文献情報を取り込む方法

1. 東京大学図書館，北海道大学図書館等のOPACから、書籍の文献情報をエクスポートする。
※Online Search の場合は、Library of Congressを使用。
2. この時点で「書籍全体」のデータが取り込まれる
3. 取り込んだレコードを開く
4. Reference Typeを「Book Section」にする
5. 「Pages」や、「Book Title」「Title」フィールドを入力

②日本語と英語が混在した参考文献リストの作成方法

EndNoteは論文1種類につき、1つのスタイルしか適用できないので、日本語文献が多い場合は日本語のスタイルを、英語文献が多い場合は英語のスタイルを適用。

その後、Word上でフィールドコードを削除し、手書きで修正

<フィールドコードの削除方法>

Windowsの場合：

「Convert Citations and Bibliography」

→「Convert to Plain Text」をクリック

Macintoshの場合：

メニューの[ツール]->[EndNote]->[Remove Field Codes]

EndNote X7 についてのお問い合わせ先

ユサコ株式会社
リサーチ・アシストグループ EndNote担当

フリーダイヤル : 0120-551-051
受付 : 平日 9:00~11:50 / 13:00~17:30

E-Mail : (購入) en-order@usaco.co.jp
(操作) endnote@usaco.co.jp

URL : http://www.usaco.co.jp/products/isi_rs/endnote.html